

令和 6 年度(2024 年度)小中高生の外務省訪問
(9 月分)

令和 6 年 10 月 3 日

●岩手県 県立大迫高等学校(令和 6 年 9 月 4 日)
講 師: 水谷正孝 大臣官房国内広報室 主査
開 催 形 式: オンライン



●東京都 私立麹町学園女子高等学校(令和 6 年 9 月 19 日)
講 師: 高田法子 大臣官房国内広報室 課長補佐
開 催 形 式: 対面



●岐阜県 郡上市立八幡中学校(令和6年9月26日)
講 師: 澤田聡子 国際法局経済紛争処理課 主査
開 催 形 式: 対面



●東京都 都立日比谷高等学校(令和6年9月26日)
講 師: 大石広行 中南米局中米カリブ課 課長補佐
開 催 形 式: 対面



●茨城県 県立下館第一高等学校(令和6年9月27日)

講師：山崎太 大臣官房在外公館課在外勤務支援室 課長補佐

開催形式：対面



参加生徒からの感想(抜粋)

- 外務省に入るのは初めてだったが、規模の大きさやテレビで見た事のある記者会見室などを実際に訪れることが出来てとても面白かった。
- 外務省の仕事を詳しく知ることができ、とてもいい機会になった。今まで、外務省を堅いイメージで捉えていたが、今回、職員の話聞き、外務省に対する親近感が湧いた。
- 英語は苦手だが、留学に興味があったので、実際に沢山の国を行き来している職員の話を聞いて関心をもった。
- オンライン訪問でのバーチャルツアーが面白かった。
- 職員から仕事内容を丁寧に説明して貰え良い経験になった。語学関係の仕事に就きたいと思っていたが、これから勉強を頑張って外務省に入りたいと思った。

先生からの感想(抜粋)

- 職員からキャリア教育に繋がる話を聞け、生徒の質問にも対応して貰えたことで、生徒達のためになった。外国に興味を持っている生徒にとって大変良い訪問となったと思う。
- 国際系の大学を希望する生徒は多いため、訪問を通じて、グローバルな仕事、国と国とをつなぐ仕事について話を聞いたことはとても良かった。